

[<< 前に戻る](#)

ビオトープ 萩の合谷園トンボ池

生き物の楽園

ビオトープ

## 10月の定点観測

(2010年11月9日 掲載)

11月になり、寒くなってきました。  
先月と比べて、冬の支度に入っているところでしょうか。  
花や生き物たちの姿を見かける事が少くなりました。

さすがに、トンボは見られないだろうと思われる方も多いか思います。  
よーく、観察してみると、トンボがいるんですね～♪

ここ最近、見かけるトンボが、「赤トンボ」です。  
赤トンボとは、辞書でしらべてみると、「体色の赤いトンボの総称。」詳しく言うとアカネ属のトンボを指すそうです。

代表的な、赤トンボは、アキアカネ、ナツアカネです。  
アキアカネとナツアカネは非常に似ていて、一目では判別しにくいですが、大きな違いは、ナツアカネ成熟したオスが胴体、顔まで真っ赤になりますが、アキアカネの胴体と顔は赤くなりません。

トンボ池でもアキアカネとナツアカネらしいトンボは見かけられるのですが、捕獲がまだ出来ていないので、判別がとても難しいです。



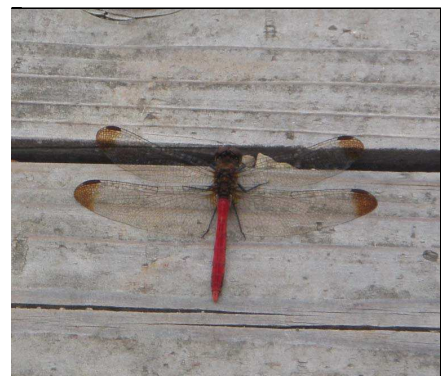
マイコアカネ10月29日撮影

この他にも、今の時期園内で見られる赤トンボは、マイコアカネ、ノシメトンボ、が見られますよ。  
この2人はとても見分けやすいです。マイコアカネの特徴はその愛らしい顔ですね。顔が白粉(おしろい)を塗ったように綺麗だから「舞妓」の名前を冠しているそうです。

ノシメトンボは羽の先端に黒い斑紋がありますのですぐわかりますよ♪

10月の定点観測です。  
下記のPDFデータからご覧ください。

萩の台管理事務所  
TEL 0985-30-2163



ノシメトンボ11月4日撮影

PDFファイル: [平成22年度10月定点観測](#)

**問合せ先**

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150

TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:[haginodai@mppf.or.jp](mailto:haginodai@mppf.or.jp)

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

ビオトープ 萩の台公園トンボ池

生き物の楽園

ビオトープ

## 12月の定点観測

(2011年1月8日 掲載)

年も明け、本格的な真冬の寒さが続いています。園内では強風が吹く日が多くなり、ますます寒さを感じる季節になりました。

朝は、池に氷がはりスロープは霜が降りています。とても滑りやすくなっておりますのでお気を付けください。

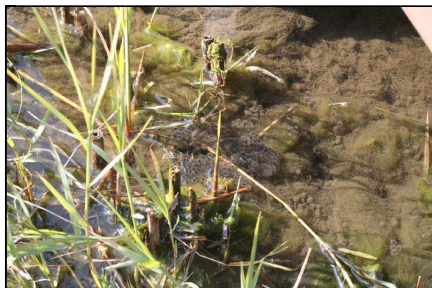
12月の定点観測です。下記のPDFデータをご覧ください。



オタマジャクシ

### ◆オタマジャクシ◆

12月の定点観測の時に、オタマジャクシの群れを発見しました。この時期に、オタマジャクシ??驚きましたが、昨年この時期に生物調査を行った時もオタマジャクシがいたことを思い出しました。この日は産まれたばかりなんではないでしょうか、池の中に群れをなして外から観察していても目立っていました。しかし、日が経過するにつれて、オタマジャクシの姿を見かけなくなりました。



カエルの卵

また、その周辺を観察してみると、カエルの卵を発見!! 浅瀬の草が生えているところに固まって産卵してありました。カエルの種類によって産卵時期が違うようで、真冬に産卵するカエルはアカガエルかヒキガエルがいるそうです。



どんなカエルになるかな

只今、定点観測時にいたオタマジャクシを管理事務所で数匹飼育しています。まだまだ小さいですが、どのカエルになるか観察中です。

余談ですが、オタマジャクシの時は、エラ呼吸でカエルになると、肺が発達し肺と皮膚呼吸になります。不思議ですよ。

皆さんも、一度オタマジャクシをご覧になってください。

PDFファイル: [平成22年12月 定点観測](#)

問合せ先

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150

TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:[haginodai@mppf.or.jp](mailto:haginodai@mppf.or.jp)

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

ビオトープ 萩の台公園トンボ池

生き物の楽園

ビオトープ

## 1月の定点観測

(2011年2月11日 掲載)

トンボ池の植物はすっかり、茶色くなり目を惹く植物が無くなってきました。そのためか、冬になると越冬にやってくる野鳥(冬鳥)が目立ちます。



餌を探しにきたツグミ

### ◆ツグミ◆ 【スズメ目 ツグミ科】

ツグミは、全国のエ、草原、河原、市街地などに渡ってくる冬鳥。秋、渡ってきたばかりのころは、山地の林に多く、冬になると平地に多く見られます。

特徴は、まゆが白く、胸に黒い斑紋がります。背は赤茶色ですが、色や模様は一羽一羽違うそうです。

食性は雑食で、昆虫、果実などを食べます。特にミミズは大好物なんだそう。トンボ池の底洗い中でも、水の引いた池の中を食べ物を探しに来ていました♪トンボ池の周りの林や園内でもよく見かける事が出来る野鳥です。

1月の定点観測です。  
下記のPDFデータをご覧ください。

萩の台公園管理事務所  
TEL0985-30-2163

PDFファイル: [平成23年 1月定点観測](#)

### 問合せ先

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150  
TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:[haginodai@mppf.or.jp](mailto:haginodai@mppf.or.jp)

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

ビオトープ 萩の合公園トンボ池

生き物の楽園

ビオトープ

## トンボ池の改修作業

(2011年2月9日 掲載)



ゼラチンのような感触です

1月中旬からトンボ池の改修作業を行っています。  
だんだん浅くなってきた場所の底を掘上げなおす作業と、新たな箇所に池を広げる作業です。

まずは水を抜くことから始めます。  
カエルの卵を保護します。



次々に保護します

水中ポンプで水抜きをはじめます。  
だんだん池底が見えてきました。  
ヤゴ、オタマジャクシ、メダカ等がいました。  
夏以来見かけなくなっていたゲンゴロウもいました。寒い時は水底でじっとしているのでしょうか。



また会いましょう

保護した生き物たちは今回手をつけない水域に放しました。

水抜き後は底ざらいです。  
池底はヘドロが溜まっており、しばしばユンボ(写真の機械のこと)が泥に足を取られ、動けなくなりそうなこともありました。



オペレーター苦戦中



ユンボは大型の物と入れ替わりました

ちょっと離れた丘の上からトンボ池を見てみました。  
写真に写っているユンボは新しい水面をつくるために地面を掘っているところです。



土砂運搬のためにダンプトラックがやってきました。  
もう「作業」というよりは「工事」に近くなってきました。

トンボ池の様子、またお伝えします。  
今回はこの辺で失礼します。

**問合せ先**

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150  
TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:[haginodai@mppf.or.jp](mailto:haginodai@mppf.or.jp)

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.